

○ 1-1 事業紹介

【寄付協力のお願】

救うことを、つづける。

あなたのご支援が被災者を救います！

赤十字はみなさまからの寄付で災害救護などの活動を行っている民間団体です。これからは赤十字の活動を拡大していくため、赤十字の活動への理解と活動資金へのご協力をより多くお願いいたします。



【日赤の活動紹介】



災害からいのちを守る
赤十字

国内災害救護

災害時に被災者をスムーズに行うため、平時から訓練、物資の貯蓄、人材育成など、常に災害に臨み得る体制を作っています。災害時に迅速に被災地へ救助チームを派遣し、緊急医療支援、救護物資の配布などを行います。



災害からいのちを守る
赤十字

国際活動

赤十字は、181の国や地域がある世界的ネットワークを生かし、人びとの平穏を確保し、苦難する人びとをさまざまな活動で支えています。被災者への医療や食料の支援といった緊急医療だけでなく、その後の福祉支援、そして長期的な回復力という包括的な支援に取り組んでいます。



災害からいのちを守る
赤十字

医療事業

日本赤十字社で全国で97の病院を運営しており、救急科にはほぼ国際一字病院があり、院内に2名あるドクターヘリのうち1名が救急隊一字病院で運用されています。大切ないのちを守るため、緊急医療は必ずしも定期的に行い、地域に根ざした医療を提供するとともに、災害時にはより早く医師が派遣可能な体制を整え、医療チームを派遣しています。



災害からいのちを守る
赤十字

医療事業

日本赤十字社で全国で97の病院を運営しており、救急科にはほぼ国際一字病院があり、院内に2名あるドクターヘリのうち1名が救急隊一字病院で運用されています。大切ないのちを守るため、緊急医療は必ずしも定期的に行い、地域に根ざした医療を提供するとともに、災害時にはより早く医師が派遣可能な体制を整え、医療チームを派遣しています。

医療事業A

医療事業B

※医療事業のパネルは、AかBどちらか一枚だけ入ります。ご希望がございましたら、お申込み時にお知らせください。



災害からいのちを守る 赤十字

救急法等の講習

災害時の予備として、事故防止に必要な知識や技術を広く一般に伝えるための講習を行っています。被災地では、「救急法」、「応急処置」、「応急手当」、「応急処置講習」の4種類の講習を完成しています。



災害からいのちを守る 赤十字

血液事業

病気の予防などで献血を必要とする人を増やすため、献血を奨励し、安全な血液需要を24時間体制で供給機軸へお預けしています。献血していただいたお返さ、献血を行い、災害時の高い血液需要となり、傷の癒えに貢献されます。



災害からいのちを守る 赤十字

赤十字奉仕団

赤十字奉仕団（赤十字ボランティア）は、まっとうで、心豊かな人々の役に立ちたい、という思いを込めて、その思いを結集し、半日または家庭赤十字活動を行います。災害時の活動、救急法等の普及、防災訓練など赤十字の活動に必要となる活動を行っています。



【日赤の活動紹介～人を育む・地域に根差した活動～】



災害からいのちを守る 赤十字

黄色い帽子

文部科学省（当時）が、小学校1年生を文部科学省から守ることを目的に、新潟県・山形県・日本11県で実施された「黄色い帽子」活動。事業は、小学校1年生を文部科学省から守ることを目的に、新潟県・山形県・日本11県で実施された「黄色い帽子」活動。事業は、小学校1年生を文部科学省から守ることを目的に、新潟県・山形県・日本11県で実施された「黄色い帽子」活動。



災害からいのちを守る 赤十字

青少年赤十字

青少年赤十字は、孤獨・孤独が一つの精神に育つ、いのちを育てる大切、地域社会や世界のために奉仕し、世界の人のことへの友好心が育ちを育成することを目的として、さまざまな活動を学校内外の中で展開しています。



災害からいのちを守る 赤十字

看護師等養成

医療人としての専門性を学び、心豊かな人々と共に活動する幅広い知識・能力を備えた人材を養成し、看護師になるために必要な知識・技能を身に付け、第一歩を踏み出す「救急士養成」や、災害医療について学ぶ「災害看護学」の養成講座など、赤十字の特色ある教育を行っています。

